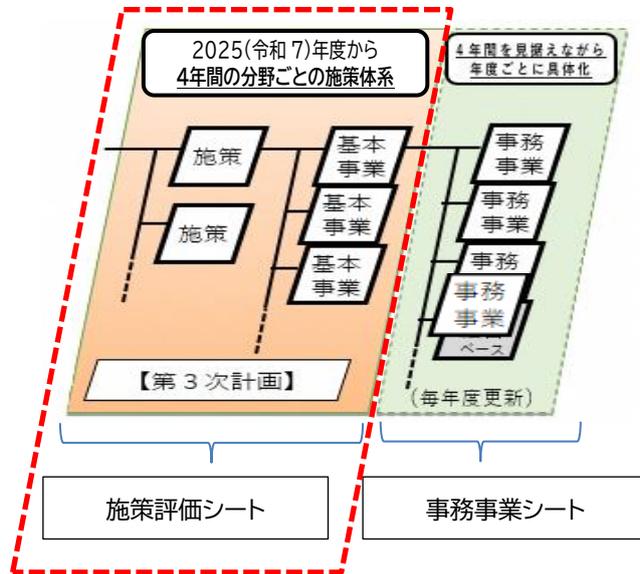


※外部評価結果報告書(イメージ) 2ページから抜粋

2. 評価の実施手法

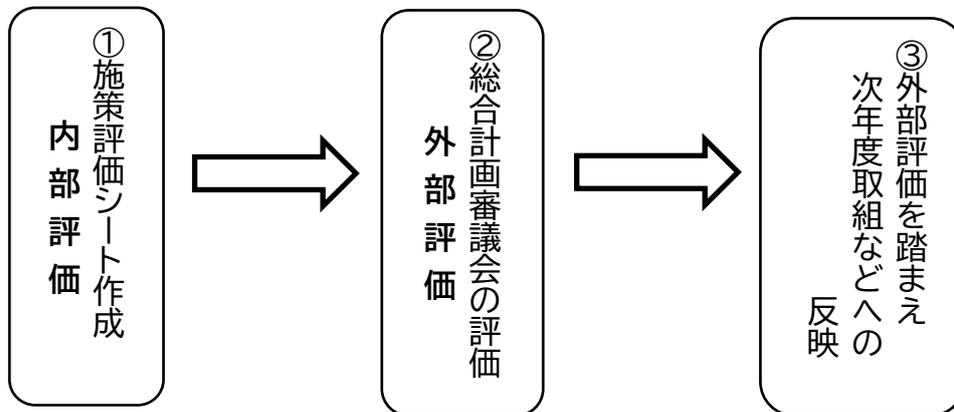
(1) 評価対象

第3次伊賀市総合計画に位置付けられた全 30 施策および各施策に紐づく基本事業



(2) 評価の流れ

- ①各施策担当部局による自己評価(施策評価シートの作成)
- ②総合計画審議会による評価(施策評価シートによる評価)
- ③外部評価を踏まえ、次年度取組などへの反映



(3) 評価のスケジュール

2026(令和8)年4月～5月頃	内部評価(各部局において施策評価シートの作成)
6月下旬～月末	外部評価(令和8年度第1回伊賀市総合計画審議会)
6月下旬～月末	外部評価(令和8年度第2回伊賀市総合計画審議会)
7月中旬	外部評価まとめ (令和8年度第3回伊賀市総合計画審議会)
8月	外部評価答申 (外部評価報告書)
8月	施策評価シート公表(行政経営報告書)

外部評価実施手法の比較表

	審議会日数		施策数	実施方法				
	うち1日は外部評価報告書(案)の協議	外部評価に充てられる日数		外部評価対象施策	評価の体制	評価のポイントの設定	外部評価の方法	所要時間
令和7年度実施	2日	1日	38	全施策	全員で全施策	なし	各委員のコメントを原則、全て外部評価結果報告書に記載	全ての施策を各分野20分×7分野(38施策)=140分 1日で全施策の評価を行った。
令和8年度実施予定 案1	3日	2日	30	16施策(全施策の1/2程度) ※2年間で全施策について実施する。	2グループに分かれ、1グループ8施策ずつ実施  1グループが1日4施策×2グループ=8施策 ↓ 8施策×2日=16施策	評価のポイント (1)施策の方向性 (2)手段の適正性 (3)施策の進捗状況 について、内部評価及びまちづくりアンケート調査結果を踏まえた評価の視点を設定	①各施策ごとに担当部局から説明、その後、質疑・意見交換を行う。  ②定められた評価のポイントに沿って、各委員が個人評価を行い「外部評価シート(個人用)」を作成する。  ③各グループで報告書への記載事項を決定し、「外部評価シート(審議会用)」を作成する。  ※報告書への記載事項の最終判断は会長、副会長による	【1日に1グループが4施策の外部評価を実施】・1施策45分  ・1日目:13:30~17:00 入れ替え時間・休憩等を含め、210分 →2グループとも同様に実施し、合計8施策を評価  ・2日目:13:00~17:00 入れ替え時間・休憩、計画の推進は全員で評価(15分)等を含め、240分 →2グループとも同様に実施し、合計8施策を評価  =2日間で16施策の評価を行う。